

# 環境資源工学会第125回例会

(平成22年11月4日, 北九州国際会議場)

## ポスター発表一覧

番号	《研究発表》 講演タイトル、著者(○印は発表者)、要旨
◎P1	<b>過熱水蒸気を用いたリサイクル技術の開発と評価</b> 北九州市大院・国際環境工 ○宮澤優介・大矢仁史、大阪産大 山田修 (株)OSU 丸尾淳平、(株)アステック入江 小森裕司・橋口正一  【要旨】熱処理技術の中で過熱水蒸気は、常圧利用が可能、熱伝導に優れる、酸素をほぼ含まない不活性雰囲気にて処理が可能といった点で注目される。この過熱水蒸気を用いたリサイクル技術の開発と評価について報告を行う。
P2	<b>廃蛍光灯中のリン酸希土の溶解について</b> 関西大・環境都市工 芝田隼次・○村山憲弘、関西大院・理工 白鳥剛大、関西大・環境都市工 山羽敦士 JOGMEC 永井秀典・小原将嵩・佐々木雄一  【要旨】廃蛍光灯中に含まれる難溶性リン酸希土を緩和な条件で酸溶解するために、メカノケミカル処理による粉碎効果、メカノケミカル反応による酸可溶性物質の生成について検討した結果を報告する。
P3	<b>重金属を捕捉したキレート化剤の再生</b> メック(株) ○牧善朗、関西大・環境都市工 村山憲弘・芝田隼次  【要旨】重金属汚染土壌の浄化に使用されたキレート化剤を再生するために、重金属を担持しているキレート化剤から重金属の硫化物を生成させて回収するとともに、キレート化剤を再生する方法について検討した結果を報告する。
P4	<b>生分解性キレート剤を用いた重金属汚染土壌の動電学的浄化処理</b> 山口大院・理工 ○古賀俊之・足立未緒・鈴木祐麻・新苗正和、(株)島津製作所 秋田憲・大田昌昭  【要旨】本研究では、鉛およびカドミウムに対するEDDSの浄化効果について、EDDS濃度、印加電圧および電極材が与える影響について検討を実施したので、その結果について報告する。
P5	<b>リチウムイオン二次電池からのレアメタルの抽出分離</b> 山口大院・理工 ○中村友紀・井上祐太・鈴木祐麻・新苗正和、関西大・環境都市工 芝田隼次  【要旨】本研究では、使用済みリチウムイオン二次電池からの溶媒抽出法によるコバルトおよびリチウムの分離プロセスについて検討したので、その結果について報告する。
P6	<b>ペットボトルリサイクル事業の環境負荷削減効果の推計と環境効率の変化</b> 北九州市大院・国際環境工 ○瀬脇康弘・松本亨・鹿子木公春  【要旨】本研究では、ペットボトルリサイクル事業を対象に、3時点データを用いて環境負荷削減効果をLCAによって評価するとともに、リサイクル業に適した環境効率の評価手法を提案し、適用する。
P7	<b>油脂類の接触分解による新バイオディーゼル製造法の開発</b> 北九州市大院・国際環境工 ○田中文昭・長谷川毅・谷春樹・朝見賢二・藤元薫  【要旨】本研究では、既存の技術に必要なメタノールや水素等の副原料を用いず、固体触媒を用いて接触分解を行い、油脂中の酸素分を脱炭酸によって除去することにより炭素鎖部分を炭化水素として高収率で回収するプロセスの開発を行っている。
P8	<b>ヒドロキサム酸を用いたヘマタイトの浮選に関する基礎的研究</b> (京大院・エネルギー科学)○日下英史・住江宏幸・袴田昌高・陳友晴・楠田啓・馬淵守  【要旨】本研究においては、低品位鉄鉱石微粉鉱の浮選による分離精製を目的に、鉄と化学的相互作用のあるヒドロキサム酸塩を捕収剤として選定し、その吸着挙動と浮選浮遊挙動との相関性について検討した。

◎印: 優秀ポスター受賞